

特許
印紙

(円)

様式見本

【書類名】 実用新案登録願

【整理番号】

(【提出日】 平成 年 月 日)

【あて先】 特許庁長官 殿

(【国際特許分類】)

【考案者】

【住所又は居所】

【氏名】

【実用新案登録出願人】

(【識別番号】)

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

(【代表者】)

(【国籍】)

(【電話番号】)

【納付年分】 第 1 年分から第 年分

【提出物件の目録】

【物件名】 実用新案登録請求の範囲 1

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

印又は識別ラベル

【書類名】 実用新案登録請求の範囲

【請求項 1】

ここから書き始めます。

【請求項 2】

ここから書き始めます。

- 注. (1) 実用新案登録を受けようとする考案を特定するために必要な事項すべてを記載した項（請求項）に区分して記載して下さい。
- (2) 請求項ごとに行を改め、番号を付して下さい。（請求項の数が1の場合でも、「【請求項 1】」と記載して下さい。
また、2以上の場合は、「【請求項 1】」、「【請求項 2】」のように連続番号を付して下さい。）

【書類名】 明細書

【考案の名称】（考案の内容を簡単に表したものを記載して下さい。）

【技術分野】（注）見出しの横には何も記載しないで下さい。

【0001】（注）段落番号の横には何も記載しないで下さい。

ここから書き始めて下さい。

【背景技術】

【0002】

（【先行技術文献】）

（【特許文献】）

【0003】

（【特許文献1】）

（【特許文献2】）

（【非特許文献】）

【0004】

（【非特許文献1】）

（【非特許文献2】）

【考案の概要】

【考案が解決しようとする課題】

【・・・】

【課題を解決するための手段】

【・・・】

（【考案の効果】）

【・・・】

【図面の簡単な説明】

【・・・】

【図1】

（【考案を実施するための形態】）

【・・・】

（【実施例】）

【・・・】

（【産業上の利用可能性】）

【・・・】

（【符号の説明】）

【・・・】

【書類名】 要約書

【要約】（ここには何も記載しないで下さい。）

【課題】ここから考案の課題を簡潔に記載して下さい。

【解決手段】ここから考案の解決手段を簡潔に記載して下さい。

【選択図】ここに「図〇」のように図の番号のみを記載して下さい。
図を描く必要はありません。

【書類名】 図面

【図 1】

(図)

【図 2】

(図)